

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報 G

TEL : 0724-55-2201

FAX : 0724-55-2052

2005年（平成17年）7月4日

関西国際空港利用促進策（アクション50）の進捗状況について（報告）

昨年5月に公表いたしました関西国際空港利用促進策（アクション50）については、関西経済界・自治体・国の政策とも連携して、関係者が一丸となって取り組んできたところですが、公表から一年経過したことから、各施策の実施状況について結果を取りまとめましたので、その概要をお知らせ致します。（なお、各施策の詳細につきましては、添付資料をご参照下さい。）

既に着手しており（一部実施済み） 今後も同様に取り組んでいく施策

- ・案内の充実、改善（サイン改善計画の策定、実施）
- ・免税店の拡充
- ・インフォメーションセンターの統合・再整備 等

着手済みであるが、今後更に力を入れて取り組んでいく施策

- ・経済界・自治体内部等での関空利用運動の実施（国際線/国内線）
- ・国内線最終便に対応したリムジンバス最終便繰り下げについての検討及び働きかけ
- ・展望施設の充実 等

未実施又は長期的な検討が必要な施策

- ・KIX ポイントカード 等

今後は、既に着手済みのもので今後も同様に取り組んでいくべきものについては、引き続き関係団体において取り組みを進めることとし、また、着手済みながらも更なる強力な推進が必要と思われるものや未着手のものについては、本年3月末に立ち上げられた関西国際空港利用促進本部及びその実行機関である利用促進実行委員会で確認された6つの重点分野の中において、更に力を入れて取り組んで参ります。

- （6つの重点分野）
- ・関空利用運動の拡充
 - ・関西デスティネーションキャンペーンの展開
 - ・関空の際内乗り継ぎ機能の向上
 - ・関空アクセスの改善
 - ・関空の非航空系集客の拡大
 - ・国際物流戦略への対応

お問い合わせ先
関西国際空港株式会社
経営戦略室 総合企画 G
TEL : 0724-55-2113

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	首都圏、九州、四国、北海道等での営業・PR強化	全メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道プロモーション(旭川3/18)(女満別3/23)(函館3/24)(札幌3/25)、九州プロモーション(宮崎3/17)(鹿児島3/18)、福島プロモーション(3/22)を実施した。 ・関空アクセスガイドを活用した地方都市での関空PR活動 ・関空限定旅行商品造成の推進(インバウンド・アウトバウンド) ・首都圏・北海道・東北・九州の各地方での新聞広告の実施 ・関西以外の地域からお越しになる方のために関西空港からの地上アクセスを案内する「アクセスガイド」を製作し、関空・羽田・国内就航空港等で配布し、関空アクセスの利便性をPR。 ・「羽田 - 関空 - 海外」ポスターを作成し、羽田・関空内に掲示。同時に関空オフィシャルホームページにPRページを製作。 ・「関空利用促進宣言」賛同企業および中国出張の可能性が高い企業の東京事務所を訪問し、「羽田 - 関空 - 中国」利用促進の営業活動を行う予定。 ・首都圏を始めとする地方空港から関空経由での海外旅行の利便性を紹介する「のりつぎ便利帳」を製作。羽田・首都圏に配布するとともに、業界誌の綴じ込み冊子として配布し、PR(平成17年5月)。 ・首都圏で「羽田 - 関空 - 海外」PRのための大規模セミナー開催予定(平成17年7月初旬)
	修学旅行における関空利用運動の実施(国際線/国内線)	各府県・市町、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・国内プロモーション(北海道・東北・九州)時に各地の道県庁や教育委員会でPRを行った。 ・関空利用促進の一環として海外修学旅行に関するセミナー実施準備中。(平成17年8月和歌山県より随時実施予定) ・関空見学コースなど、地方から海外修学旅行へ行く場合の関空の乗り継ぎ待ち時間や関西からの海外修学旅行出発前、また地方から関西へ修学旅行にくる場合に伊丹ではなく、関空を利用していただく利点を開発し、今後、自治体・教育委員会・各学校教員や旅行会社の教育旅行支店に営業活動を行う。 ・修学旅行生誘致施策として関空見学コースを検討中。 ・促進協事務局である大阪府から、促進協構成自治体に対して、修学旅行で航空機を利用する場合には、関空を利用してもらうよう教育委員会等に働きかけを行うよう依頼。取り組み状況については以下のとおり。 ・兵庫県、滋賀県、奈良県、大阪府、神戸市、大阪市、泉州9市4町において教育委員会等や学校に関空利用を依頼。また和歌山県では県内の学校に対して「修学旅行にかかる航空機利用アンケート」を実施(7割の高校が関空発着の航空機を利用、うち海外修学旅行実施校は6校)し、その結果を踏まえ関空会社と共同で中・高校を対象に「修学旅行セミナー」を開く予定。大阪府においても、私立学校に対しアンケートを実施中。 ・京都市では、観光担当課が韓国の手旅行会社及び教育機関に対し、関空のプロモーションを実施。 ・泉州9市4町の中学校では、既に修学旅行での関空利用実績あり。
	深夜貨物便の誘致	関空会社、関経連、各商工会議所、各府県・市町	<p>深夜の発着が可能な空港(新千歳・羽田・沖縄)との間において、国内貨物便の就航の可能性について、JAL・ANAに対して営業活動中。</p> <p>また、貨物便を中心に増加している深夜便の需要増に向けた環境整備を図るため、滑走路メンテナンスのための運用制限時間短縮を実現(2005年3月1日～)。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	悪天候等による鉄道不通時における迅速な代替手段の確立	関空会社	悪天候等による鉄道不通時における代替手段の確立については、ソフト、ハードの両面で対策を実施している。ソフト面については、平成16年11月から鉄道不通時に社員等4名をりんくうタウン駅に派遣し、お客様への航空情報の適切な提供、代行バス乗り場へのスムーズな誘導等に努めている。また、ハード面については、平成16年9月からJR、南海、鉄道総研等と「関空連絡橋強風対策技術検討会議」を設置し技術的課題について検討を進めており、平成17年度は防風柵設置に向けた設計及び風洞実験等を実施する。その結果を踏まえ、平成19年度までに防風柵の設置を行う予定である。
	PIS(旅客案内情報システム)表示のわかりやすさの向上	関空会社	(1)旅客ターミナルビル4階等において、「通関中 / CLEARING」の表示を、「出国手続き中 / GO TO GATE」に変更(平成16年4月1日改修済)。 (2)共同運航便の増加により、自動案内放送に要する時間が長くなったため、親便と子便を併せて放送し、放送時間の短縮を行う(平成16年4月26日改修済)。 (3)プラズマディスプレイ表示器において、備考欄に表示している「ゲート変更」「遅延」「欠航」の特記事項表示が目立つように、赤色で表示をする(平成16年4月22日改修済)。
	案内の充実、改善(サイン改善計画の策定、実施)	関空会社	昨年、分かりやすい案内サインをめざし、文字の大型化、カラーコードの採用、四カ国語表示の増加などを取り入れた改善計画を策定し、9月下旬からサインの取り付けを開始、10月末に概成した。その際広告バナーが支障し取り付けができなかった4階団体カウンター等のサイン工事を今年の3月上旬から4月中旬にかけて既成した。今後もより使いやすい空港を目指し、お客様からのご意見等を考慮しながら更なる改善を検討していく。
	PTB内テナントの営業時間の延長	関空会社	深夜早朝便への店舗の対応については、PTB1階の当社直営カフェにて、営業時間を06:00～23:00として対応済み。今後も、テナントに対し協力を要請し続けるとともに、直営店舗でも更なる対応を検討する。
	免税店の拡充	関空会社	免税ブランドブティックの増床及び再配置を昨年12月から本年3月にかけて実施。約390㎡を増床し、国内最大規模の約630㎡(旧面積の約2.6倍)の免税ブランドブティックが誕生した。今回、フェラガモ、セリーヌ、モンブランの3ブランドが新登場し、既存4ブランド(ブルガリ・カルティエ・ダンヒル・エルメス)も2～4倍に拡張、エルメスはアジア最大規模となった。広く品揃えも更に豊富になった免税ブランドブティックで、幅広い顧客ニーズに対応し、更なる増収に努めていく。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	旅客ターミナルビルの飲食店、物販店の拡充	関空会社	<p>現在実施済みのものとしては、お客様のニーズへの対応と関空のオリジナル性を打ち出すためにPTB3階に「アジアマーケット」をオープン。また、PTB3階北側の活性化のため、集客力の高い書店の北側への移設等の店舗再配置を行った。更に、PTB3階南側物販区画において、ガラススクリーンを撤去し間口を広げるとともに、区画中央部にブランド菓子を中心としたお土産ショップをオープンした。この店舗では、関空オリジナル商品も販売している。今後も、お客様のニーズ等を勘案しながら、更なる商業施設の拡充・活性化策を進めて行く予定。</p> <p>また、特に、外国人旅客への利便性の向上の観点から、レストランメニューの外国語表記についてテナントに強く要請し、英語については概ねの店舗にて対応済み。また、ニーズの高い韓国・中国語メニューについては、当社にて全飲食店舗のメニューを翻訳し、各店舗にお渡しした。今後は、英語を初め、韓国・中国語メニューを店頭に置くこと等によりメニューがある旨の情報提供を行って頂けるよう、協力を要請していく。</p>
	ゲートラウンジにおける店舗の充実	関空会社	<p>ゲートラウンジにおける店舗のうち、国際線制限エリア内店舗の充実については着実に進んでいる。昨年12月から本年3月にかけて免税ブランドショップの増床、再配置を行い、店舗面積が倍増し、お客様により満足いただけるようになった。その際、南北カフェテリアを移設し、北エリアではスターバックスコーヒーを直営店舗として誘致し、南エリアではJALUXの「ブルースカイ」が装いも新たに、リニューアルオープンした。ゲートラウンジについては現在のところ、ウィングシャトル中間駅と先端駅付近に免税店、飲食店、物販店がそれぞれ営業しており、ゲートラウンジ旅客に対応しているが、それらの充実についてはスペース的な問題、採算面の問題もあり、今後の課題としたい。</p>
	りんくうプレミアムアウトレットとの連携	関空会社	<p>昨年7月3日の展望ホールリニューアルに併せて、展望ホール、旅客ターミナルビル、エアロプラザ、りんくうプレミアムアウトレットを周遊するシャトルバスを運行するとともに、アウトレットでお買い物いただいたお客様に対して、当日限りの連絡橋の通行券を配布するなど、アウトレットのお客様を関空に呼び込む施策を実施したところである。この他にも、双方の施設内での広告の掲出や関空とアウトレットを周遊するツアーを「R・南海」とともに企画して実施するなど、アウトレットと関空をひとつのレジャースポットとしていくような施策を展開した。今後は、7月9日に展望ホール「Sky View」を本格的な航空テーマ館としてスケールアップオープンするのに併せて、シャトルバスを泉南のイオンりんくう泉南ショッピングセンターまで延伸し、航空旅客以外の来港者に更にお越しいただけるよう工夫していく。また旅行商品との連携についても、今後検討していく。</p>
	特典付きKIXポイントカードの発行	関空会社	<p>関空カード(仮称)については、今年度中の発行を目指し、社内プロジェクトチームで検討を進めている。特典内容についても、現在検討中であるが、空港ならではの特典をご用意することにより、お客様の利便性を向上できるような仕組みを検討しているところ。</p>
関空会社	関空ブランドの創造	関空会社	<p>「関空オリジナル商品」として、関空オリジナル空弁(蛸いなり等)を企画し、昨年9/4～10/31までの間、限定販売を行い、新聞等にも大きく取り上げられ、好評を得た。期間終了後も、PTB内の店舗にて継続して販売されることとなった。また、今年3月にPTB3階南物販店区画にオープンした当社直営店「アプローズ」では、TV等でも有名なシェフに「関空オリジナル」菓子を創作頂き、販売を開始した。また、7月9日に展望ホール「Sky View」を本格的な航空テーマ館としてスケールアップするのに併せて、竜の子プロダクションとの共同プロジェクトで誕生したオリジナルアニメ「がんばれ！空の子ブービー」を展望ホール内の小さなお子様を対象としたスペース「スガイキッズゾーン」で初上映し、関連グッズも販売する。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
	地元農産物や鮮魚朝市の定期的開催	関空会社、関係市町	<p>昨年は、開港記念イベント「関空夏まつり」において、毎年恒例の大阪府漁業協同組合連合会主催の「とれとれ海鮮市」を開催したのに加え、全国各地のうまいものを集めた「ふるさと物産展」の中で地元の農産物等を取り扱う地元団体にも多数ご出店いただいた。今年度のイベント開催時にも、ご出店いただき定着を図ってきたい。</p>
	大道芸人によるパフォーマンスの実施	関空会社	<p>昨年はGWイベント時に、大道芸人によるパフォーマンスを実施した。また開港記念イベントにおいては、「空の日」・「空の旬間」スカifesta実行委員会主催の「スカifesta」のプログラムのひとつとして、大道芸人によるパフォーマンスが実施された。両イベントともお客様に好評で、集客効果もあったことから今年度のイベントにおいても、メニューのひとつとして考えていくこととしたい。</p>
	2期島における集客力の高いイベントの開催	関空会社	<p>【KIXインターナショナル・フレンドシップ・ドラゴンボート大会】 ・開催日：平成16年8月8日(日) 事前練習会：平成16年8月7日(土) ・参加者数：約6,000人(選手1,350人、スタッフ300人、応援・観覧者4,300人) ・1期空港島と2期空港島間の水路“内部水面”に250mのコースを設置し、関西各地より全54チーム(オープン：26チーム、男女混合23チーム、女子5チーム)が参加してトーナメント方式にて順位を競った。 【世界へはばたけ・夢サーキット】 ・開催日：平成16年8月29日(日)・参加者数：約20,000人 ・主催：(社)日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議会 ・後援：関西国際空港(株)、関西国際空港用地造成(株) ・2期空港島に500mの未舗装コースを造成し、レース車約100台によるダートラリーレースを実施。またステージを設置してレーサー等のトークショーやタレントによるミニライブを行うと共に、協賛企業のPRブースやフリーマーケットも同時開催した。</p>
	島内マラソン大会の実施	関空会社	<p>・開催日：平成16年10月24日(日) ・開催場所：1期空港島と2期空港島でウォーキングとランニング(2期空港島の滑走路予定地)を開催。 ・参加者数は約6000人(目標の4000人を達成) ・ウォーキングはスタート1期島海上アクセス基地からPTBを経てゴール2期島までの5.5km。ランニングは、10km、5km、17km駅伝等を開催。 ・サブイベントとしてヒラメのつかみ取り、宝探し、抽選会を多彩に実施。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	展望施設の充実	関空会社	<p>航空旅客以外の集客策として、保安区域にあった展望ホールを一般区域に編入してマイカーでのアクセスを可能にするるとともに、カフェを併設した緑とウッドを取り入れた憩いのスペースにリニューアルし、「関空展望ホールスカイビュー」として昨年7月3日にリニューアルオープンした。運営状況は好調であり、来場者はリニューアル前の2.6倍(3月末時点)と大幅に増加した。施設内容についてもお客様に好評であり、9割以上の方が満足されているというアンケートの結果も出ている。</p> <p>そこで、展望ホールの第二期展開として、飛行機に搭乗される方も、されない方も、全てのお客様が心ゆくまで楽しめる施設としての「遊べる」関空と、全世界的な課題となっている環境保全への関西空港の積極的な取り組みや人と自然にやさしい空港をPRする施設としての「エコ愛ランド」関空の2つをテーマコンセプトとした、国際空港ならではの「空港・航空機をテーマとした本格的な複合施設」にスケールアップすることとし、7月9日にオープンする。</p> <p>スケールアップの展開としては、娯楽性の高い空間で、楽しみながら知識欲を満たす「スカイミュージアム」、航空関連グッズなどを扱う個性豊かな「スカイショップタウン」、航空テーマレストランという非日常の空間で食事を楽しめる「レジェンドオブコンコルド」の大きく3つのゾーンを展開し、これまで以上に楽しい空港を目指していきたいと考えている。</p>
	エアロプラザ跡地の有効活用	関空会社	<p>温浴施設を含め種々の検討を行ったところであるが、単独の施設としては採算性等非常に厳しいものがあり具体化には至っていない。今後も引き続き検討を進めるとともに、その間、短期、中期的イベントを開催し、賑わいの創出と併せて、集客動向等各種データの蓄積を図っていく。</p>
	海釣り公園の設置	関空会社、大阪府	<p>平成16年度に「関空ファミリー魚釣り調査」を実施したところ、一般の方やマスコミの反響が大きくイベントとしては成功であった。しかし、釣りの結果については、当初カサゴ、メバル等がよく釣れたが回を追うごとに釣れる数量が減少し、参加者を対象として実施したアンケート調査結果をみても釣果の減少に伴い満足度が低くなった。(魚釣り施設の設置については、いろいろな意見はあるものの要望は高かった。)</p> <p>そのため、本調査結果を踏まえて、今後は、採算性や法令上の課題だけでなく、資源の持続的な利用の観点からも検討を行っていく。また、併せて従来型の海釣り公園とは違うコンセプトの施設の設置についてもその可能性を探っていく。</p>
	子供が楽しめる、親子で楽しめる施設、広場の設置(ポートターミナル地区)	関空会社	<p>「関空ファミリー魚釣り調査」の結果をもとに、海釣り公園の事業化検討を進めているところであるが、ポートターミナル地区の活性化策の1つとして、海釣り公園と連携したバーベキュー広場の整備も検討していく。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	航空博物館、航空科学館の設置	関空会社、大阪航空局、 関西空港事務所	<p>昨年7月3日にリニューアルオープンした展望ホールにおいて、本年1月までのイベントとして「見果てぬ夢のヒーロー展」と題した、飛行機操縦シミュレーターや超精密飛行機模型の展示など飛行機に関連するイベントを開催してきた。リニューアル後の来場者はリニューアル前の2.6倍(3月末時点)と大幅に増加し、施設内容についてもお客様に好評であり、9割以上の方が満足されているというアンケートの結果となった。</p> <p>そこで、展望ホールの第二期展開として、飛行機に搭乗される方も、されない方も、全てのお客様が心ゆくまで楽しめる施設としての「遊べる」関空と、全世界的な課題となっている環境保全への関西空港の積極的な取り組みや人と自然にやさしい空港をPRする施設としての「エコ愛ランド」関空の2つをテーマコンセプトとした、国際空港ならではの「空港・航空機をテーマとした本格的な複合施設」にスケールアップすることとし、7月9日にオープンする。</p> <p>スケールアップの展開としては、娯楽性の高い空間で、楽しみながら知識欲を満たす「スカイミュージアム」、航空関連グッズなどを扱う個性豊かな「スカイショップタウン」、航空テーマレストランという非日常の空間で食事を楽しめる「レジェンドオブコンコルド」の大きく3つのゾーンを展開し、これまで以上に楽しい空港を目指していきたいと考えている。</p>
	ロータリークラブ世界大会(2004年5月)における観光案内、関空PRの実施	関空会社、近畿運輸局、 各府県・市町	<p>ロータリークラブ世界大会(2004年5月23日～26日に開催済)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーによるインフォメーションデスクの設置(5月20日～25日) 国際ロータリーによりPTB1階南北国際線到着口付近にインフォメーションデスクを設置。関空会社の協力体制としては、インフォメーションデスクに2名(KIAK1名、KAA1名)を配置、また、案内配置前に接遇についてのブリーフィングをKAAにより実施。 ・ロータリーによる横断幕の設置(5月10日～28日) 国際ロータリーによりPTB内に横断幕8枚を設置。 ・インフォメーションデスクへ当社パンフレット等を設置(5月20日～26日) 国際ロータリーが設置したインフォメーションデスク(関西空港、伊丹空港、新大阪駅、大阪ドーム、国際会議場、リーガロイヤルホテル)に当社パンフレット(日英、日中)及び関西国際空港ガイド(中韓英日)を設置。 ・関西広域マップの作成。(関西国際観光推進センター) ・共通割引乗車券に添付する移動マップの作成。(関西国際観光推進センター) ・リーガロイヤルホテル、国際会議場内のイベントステージ等で「関西アワー」を設置し、郷土芸能などのパフォーマンスを実施。(関西国際観光センター) ・国際会議場におけるブース(パンフレットの配布及び案内の窓口)の設置。(関西国際観光推進センター) ・道頓堀「Heart-Beart」ナイトの開催。(近畿運輸局、関西国際観光推進センター) ・訪日ロータリアンを対象に、関西カルチャーツアーを実施。(関西国際観光センター)
	各メンバー発行の広報誌等との連携	全メンバー	<p>イベント案内や利用促進に向けての情報を逐次提供。ポスター掲示先も新たに公共性の高い場所(駅・近隣ホテルなど10カ所程度)を中心に増加。より新鮮な記事が掲載できるよう原稿締め切りを遅くすることについては、今後の検討課題。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	関空が他空港と比較しての優位な点をまとめたPR集の作成及びこれを活かした宣伝活動の実施	全メンバー	関西空港の魅力を再発見する観点からリーフレット「夢をのせて、羽ばたこう」(A4版、観音開き)を3月末に発行。4月に千葉・幕張で開催された「旅フェア」で、当リーフレットを首都圏の方々に配布し、関西空港の魅力をPR。
	空港島外における関空のパンフレットの設置	関係府県・市町、関空会社	当社広報紙については、従来より泉州9市4町の各自治体の施設に設置していたが、平成16年度は新たに南海電鉄の主要駅(6ヶ所)や空港へのリムジンバスをはじめ、京阪神地区のレストランのマガジンラック、羽田空港にも設置。また、東京メトロ銀座駅、新宿駅には、併せて関西国際空港ガイドも設置。平成17年度は、阪急百貨店(梅田本店)や大阪府パスポートセンターにも広報誌を新たに設置する。また、関空線が就航している各空港への設置を図るべく現在調整中。
	メルマガを利用した関空ファン、サポーターづくり	関空会社	メルマガ配信の実施に向け、配信体制について検討を進めるとともに、コンテンツについても、関空の最新情報・イベント情報等に加えて、関空会社新規施策(KIXポイントカード等)との連携なども視野に入れて検討していく。
	インフォメーションセンターの統合・再整備	関空会社、近畿運輸局、各府県・市町	観光案内所とホテル予約や公共交通機関の発券を行うトラベルデスクを一体化した総合案内施設を国際線到着ロビー中央に整備済(04年10月5日オープン)。
	関空の日本各地における観光・集客に関する案内・情報発信拠点化	関空会社、近畿運輸局、各府県・市町	国際線到着ロビー(観光案内所前)にパンフレットや映像等で観光情報を発信するスペースを設け、関西はもとより日本各地の観光PRや特別展示等を行う観光情報コーナーを設置済み(04年11月)。その後、ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業として、アジア太平洋観光交流センター(APTEC)との共催による訪日外客歓迎イベント「日本の美・関西の美」を当センターのPRスペースで開催し、関西の伝統芸能や食、世界遺産等を紹介した(04年11月6～14日)。また、ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業として、「YOKOSO! JAPAN WEEKS 関西国際空港」を開催し、日本の伝統玩具展・関西の観光PRを行った(05年2月5日～20日)。現在は、関西の観光パンフレット・ポスターの設置・映像放映に加え、中部空港との連携による訪日客誘致の一環として、愛知万博のポスター・パンフレットの掲示も行っている(05年2月～)。
	国際線乗り継ぎ待ち時間における、近隣観光のための地図作成・配付	関空会社、近畿運輸局、各府県・市町、関経連、各商工会議所	国際線乗り継ぎの待ち時間の近隣観光および関西の観光を促進するための観光案内パンフレットをビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携共同事業として04年3月に英語・韓国語を制作した。また、04年11月に中国語[繁体字版・簡体字版共]・仏語版を新たに制作するとともに英語・韓国語版を刷新した。05年度は、04年度に制作した英・韓・中(簡体字と繁体字)・仏語を刷新するとともに独語を新たに制作予定である。(05年10月頃完成予定)

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空会社	ウェルカムボード設置の検討及び関西らしさのある展示物の設置	関空会社、近畿運輸局	多目的ボードとしてのウェルカムボード(ディスプレイ)の1F南北到着口前への設置を検討している。50インチ程度のディスプレイを3面並べたものに、ウェルカム表示・国際会議名称・出迎え客からの伝言等を臨機応変に全画面表示・分割表示できるようにする。伝言については、電話や案内カウンターでお客様から依頼を受けた伝言内容が表示されるようにする。聴覚障害者に対しては館内放送の替わりとなるうえ、特別にメッセージを入れたい方へのサービスも加えれば、ホスピタリティ向上につながる。外国人到着客にアピールできるスマートなものを設置したい。
	関空見学ツアーの実施	関空会社	見学ツアーについては、平日の団体利用に限っていた運用を、7月9日の展望ホールスケールアップオープンに併せて、展望ホール事業の一環として、個人のお客様も利用できる定例的なツアーに拡大する。見学箇所についても2期空港島に加えて、空港を体感できるポイントを見学コースに組み込めるよう現在検討を進めているところ。
	国内・海外における利用動向調査の実施	関空会社(関経連、大阪府、国土交通省) 関経連、大阪府、国土交通省については、それぞれの団体の報告部分に記載。	平成16年度に国土交通省が実施した「関空の際内乗り継ぎ利便性向上に係る実態調査」の中で、調査項目等について関空会社として必要性のある項目をできるだけ盛り込んで頂けるよう連携を図った。今後も必要な調査を適宜実施していく(島内従業員調査等)。その中で他団体実施の調査と連携できるものについては可能な限り連携を図っていく。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関経連	関西経済界、自治体内部等での関空利用運動の実施(国際線/国内線)	各府県・市町、関経連、各商工会議所、国土交通省	<p>関空利用促進キャンペーンの展開(平成16年4月～) 関空利用促進の一般向けPRポスターの掲示 平成16年4月12日から、主要な駅ターミナル(JR西日本、民鉄5社)、空港(関空、伊丹)、リムジンバス乗り場、大阪国際会議場、関西経済6団体の事務所、梅田・難波の地下街などでポスターを掲示。あわせて、関経連・大商の会員企業へもポスター掲示を要請。 広報誌・ホームページでのキャンペーンPR 関経連・大商の広報誌やホームページにおいて、関空利用促進キャンペーン実施中のPRを掲出。関空会社広報誌に経済6団体名のPR記事を掲載。あわせて、PR版下(A4サイズ)を企業に提供し、企業の社内誌や広報誌で関空発着便の利用を勧奨してもらうよう要請した。</p> <p>関空利用促進宣言の採択 平成16年5月24日 兵庫県が知事定例記者会見で「関空・国際線利用促進宣言」を表明。 7月14日 関西広域連携協議会の主要団体が、「関空利用促進宣言」を採択。 8月2日 関空全体構想促進協議会が、「関空利用促進アピール」を採択。 同日、関西主要企業81社が連名で、「関空利用促進宣言」を採択。 8月末～ 関経連・大商の主な会員企業等に対して、「関空利用促進宣言」への賛同を要請。 本年4月末時点で、562社の賛同あり。 対外的な宣言とあわせて、各社内において、通知や通達等により、関空利用促進の周知徹底にも協力してもらっている。本年4月末時点で、関経連事務局へ寄せられている社内通知・通達等の文書は、122通に達している。</p> <p>参考資料「関空利用促進宣言」</p> <p>今後、関空利用促進宣言を関空利用者数の増加という成果に結びつけるため、社内通知・通達等のさらなる整備、関空利用の実績の把握に努めるとともに、このような取り組みを踏まえつつ、関空の輸送力増大に向けた働きかけを行う。</p>
	永年勤続者等への海外旅行奨励制度の確立	関経連、各商工会議所、近畿運輸局	<p>関経連の主要会員企業へ協力要請(平成16年5月～) まずは企業各社の趣旨の理解と積極的な検討依頼から開始している。 5月31日 統括委員会(65社)において、各社へ積極的な検討協力を要請。 6月11日 正副会長会議(11社)において、各社へ積極的な検討協力を要請。 なお、各社の社内向けの関空利用促進の周知徹底のなかで、社員個人の国内・海外旅行での関空発着便の利用の勧奨にも協力してもらっている(通達等にも明記する企業もある)。こうした社員個人の旅行での関空利用奨励の浸透が、永年勤続者等への海外旅行奨励制度の確立に向けての大きな素地となる。今後とも、会員企業の広い理解を得るべく、随時要請に努める。</p>
	国内・海外における利用動向調査の実施	(関経連、大阪府、関空会社、国土交通省) 関空会社、国土交通省、大阪府については、それぞれの団体の報告部分に記載。	<p>関経連において、関西系の主要な荷主企業(282社)に対して、航空貨物に関する関空の課題、改善点のアンケート調査を実施した(16年10月～12月)。アンケート結果等を受け、航空貨物に関する関空利用促進策(2期事業推進、貨物処理のトータルコスト低減、インタクトシステム定着、航空機と海上輸送との連携強化、輸送力の確保等)を本年3月7日に提言としてとりまとめ関係方面へ提出した。また、旅客の利用動向調査としては、関空利用促進宣言の実績把握等のため、関経連において、今後、関西系の主要企業を対象に、海外および国内の出張での関空利用状況をアンケート調査する予定(本年7月に実施予定)。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
大阪 商工会議所	海外の日本食レストランでの関西旅行、関空のPR	各府県・市町、関空会社、関経連、大阪商工会議所、近畿運輸局	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪商工会議所では昨年11月12日付けで、海外の日本食レストラン28軒にポスターを送付済み。(うち、2軒のレストランを関西国際空港海外サポーターとし、店内でポスターを掲示している様子を大商ホームページでPRした。) ・促進協構成自治体に対して、海外事務所からの日本食レストランや企業等に対する関空・関西PR用ポスターの掲示の働きかけ、海外事務所内や海外事務所の行事開催時におけるポスター掲示を依頼。 ・兵庫県、大阪府、神戸市、大阪市の海外事務所にポスター計350枚を送付。(海外事務所を有する自治体) ・JNTOの海外事務所(ニューヨーク、ロスアンゼルス、サンフランシスコ、パリ)にもポスターを送付。 ・各海外事務所からの依頼に基づき、海外のレストランや旅行会社、国際見本市等でポスター掲示を実施。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
大阪府	関西経済界、自体内等での関空利用運動の実施(国際線/国内線) 自治体については大阪府がリーダー	各府県・市町、関経連、各商工会議所、国土交通省	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度第一回促進協担当課長会議において、構成自治体に対して、海外出張時等の関空利用について、職員等に広く働きかけを行うよう改めて依頼。 ・兵庫県、和歌山県、滋賀県、奈良県、大阪府、大阪市、神戸市、京都市、泉州9市4町において、庁内向けや市町村に対して文書で関空の利用依頼を実施。 ・促進協構成自治体において、それぞれ庁内会議等の場やイベント実施時に関空の利用依頼を継続すること、出張先において関空のPRに努めることなどを依頼。 ・和歌山県においては、シャトル便ダイヤを毎月全職員にメールで通知。
	羽田便空白時間帯の解消に向けた要望活動	各府県・市町、関経連、各商工会議所、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年11月17日の促進協要望において、羽田シャトル便の利便性向上について適切な措置を講じることを要望項目に盛り込んだ。 ・平成17年3月からスカイマークエアラインズが1日4往復就航し、日中時間帯においても大幅にダイヤが改善した。
	姉妹都市、姉妹校との交流事業の継続的实施	各府県・市町、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・促進協構成自治体に対して、姉妹都市、姉妹校との交流事業を積極的に活用して関空プロモーションを実施するように依頼。 ・兵庫県ではロシア・ハバロフスク州との関空直行便就航に向け、協議を進めている。和歌山県では平成16年11月に中国山東省に副知事を団長とした関空プロモーション団を派遣。滋賀県では台湾との友好交流事業等実施の際に関空のPRを実施。大阪府では、平成16年11月にオーストラリアにおいて関空のPRを実施するとともに、姉妹都市以外でも平成17年4月に西安市訪問の際プロモーションを実施した。また、大阪府では、平成17年11月に上海市における友好交流提携25周年事業とそれに合わせた関空PRを実施予定。大阪市では上海市との友好都市提携30周年に際し、平成16年12月に市長によるプロモーションを実施。神戸市では天津市及びリガ市との交流事業において関空のプロモーションを実施。泉州9市4町では、それぞれ姉妹都市との交流事業、姉妹校(中学)との生徒相互派遣事業、泉州国際市民マラソン等のイベントなどにおいて、関空の積極的な利用や関空プロモーションの実施に努めている。促進協構成団体においては、今後も交流事業とそれに合わせた関空PRを実施予定。
	短期ビザの発給拡大等に向けた、関係省庁等への要望活動	各府県・市町、関経連、各商工会議所、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・促進協構成自治体に対して、観光担当課にビザ発給地拡大の要望を働きかけるよう依頼。 ・兵庫県、和歌山県、大阪府、神戸市において、中国における訪日団体観光査証の発給対象地域の拡大、査証取得手続の簡素化、修学旅行生に対する査証免除等の要望などを実施してきた。 ・平成16年9月から中国における訪日団体観光査証の発給地域が新たに拡大(天津市、江蘇省、浙江省、山東省、遼寧省)するとともに、中国の修学旅行生については査証免除措置が、台湾の修学旅行生について査証緩和措置が実施された。 ・また、韓国・台湾について、期間限定の査証免除が実施され、この結果を踏まえ恒久的査証免除が検討されることとなっている。 ・促進協構成自治体では、査証に関する一層の規制緩和の推進を要望している。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
大阪府	国内・海外における利用動向調査の実施	大阪府(関空会社、国土交通省)	幹線交通機関利用者ニーズ調査結果についてとりまとめ。調査結果の概要については、第2回利用促進検討会で説明済み。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
和歌山県	泉州・紀州地域を目的とする観光需要促進	関係府県・市町、阪南・和歌山ブロック商工会議所連合会、関空会社	昨年8月7日・8日に関空において「高野・熊野世界遺産登録記念キャンペーン in 関空」を実施した。世界遺産登録を記念して、各旅行会社から関空を利用した高野・熊野地方へのツアーが企画・販売されている。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
大阪市	「はるか」の大阪駅停車	大阪市、関経連、近畿運輸局	平成16年7月に「大阪駅北地区まちづくり基本計画」を策定し、その中で、大阪駅北地区の全体整備時に、JR東海道線支線を地下化し、新駅を設置することにより、関西国際空港とのアクセス利便性を向上させ、国際的拠点機能の強化を図ることをめざしている。現在、地下化の実現に向け検討をおこなっている。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
神戸市	神戸からの海上アクセスの復活	神戸市、関空会社、近畿運輸局、兵庫県	<p>平成16年7月1日、関空島にて第1回ワーキンググループ会議を開催し、海上アクセス復活に向け幅広く課題を検討することとし、ポートターミナル等現地視察も行った。</p> <p>第2回会議は、平成17年2月10日に神戸で開催し、関空の需要喚起と利用促進のため、海上アクセスルート再開にあたっての利用者利便性の向上策について、時間軸(短期・中期・長期)で幅広く課題整理することでWGの結論としてまとめていくこととなった。また、海上アクセスルートの再開方針の説明(神戸市の17年度予算関連)と神戸空港島の視察も行った。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
関空協	泉州地域との観光資源と関空を組み合わせたツアー	泉州地域の13市町で構成する泉州地域プロモーション実行委員会、大阪府、関空会社	<p>泉州9市4町が主体となって、関空の利用促進と泉州地域の魅力再発見を目的に、関空開港10周年記念「とっておき食遊湯日帰りバスツアー」を開催。大阪北中部やその周辺地域の居住者を対象に、関空及び泉州地域をPRするため、大阪・梅田発着で関空や泉州地域の観光地や温泉等を訪問した。</p> <p>実施時期 平成16年10月14日～平成17年2月26日までの間で、5コース・合計24回を開催。 参加者 817人 観光地等 関空展望ホール、ハーベストの丘、さをりの森、久保惣記念美術館、牛滝山、水間寺、井坂酒造場、浪花酒造、泉佐野漁協青空市場、いよやかの郷、ほの字の里、りんくうプレミアム・アウトレット ほか 旅行代金 おとな3,980円(平日) 4,480円(休日) 旅行会社 近畿日本ツーリスト(株)</p> <p>平成17年度においても、新たな観光地をコースに組み入れ、引き続き日帰りバスツアーの開催を予定。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
国土交通省	連絡橋通行料金の引き下げ(社会実験)	国土交通省、大阪府、関空会社	<p>・平成16年7月～平成17年2月で「関空連絡橋の通行料金引下げ実験」を実施。更に、このうち平成17年2月に「ETC限定相互利用割引実験」と「ETC限定関空駐車場料金割引実験」を実施。</p> <p>・関空連絡橋通行料金引下げ実験における航空旅客・関空訪問者の増大効果の結果概要は以下のとおり。通行料金引下げにより連絡橋の交通量は実験期間中の各月で対14年度同月比5～8%の増。5車種別では「軽自動車等」「普通車」の伸びが大きい。また「軽自動車等」「普通車」について、平日・休日別に見ると特に休日の伸びが大きい。</p> <p><報道発表:http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha05/12/120331_.html></p> <p>・実験結果を踏まえ、平成17年3月から新しい連絡橋通行料金とした。実験前の5車区分に戻した上で全体的に通行料金を引下げ(例:普通車 1,730円 1,500円) 土・日・祝日の軽自動車等・普通車(現金車のみ)は、1,000円に割引</p> <p><報道発表:http://www.kiac.co.jp/pr/pdf05/050207.pdf></p>
	国内・海外における利用動向調査の実施	<p>国土交通省(関空会社、大阪府)</p> <p>関空会社・大阪府については、それぞれの団体の報告部分に記載。</p>	<p>・平成16年度において、「関西国際空港における乗り継ぎ利便性向上の検証調査」を実施し、航空旅客に対しアンケート等を行い、関空における内際乗り継ぎの実態等について調査した。</p> <p>・平成17年度については、「関空における利用実態調査(仮称)」として、関西国際空港において航空旅客等に対してアンケート調査を行い、アクセス交通手段や駐車場の利用状況、利用施設・店舗等の消費動向を調査する予定。</p> <p>・平成16年度において、関西国際空港の航空貨物について有識者、航空貨物業界等の実務経験者で構成する「関西国際空港航空貨物利用促進検討会」を設け、フォワードへのアンケート等をもとに利用促進策の調査検討を実施した。</p> <p>国内線の充実、24時間運用の優位性の活用が求められており、今後利用促進策の具体化に向けて取り組んでいく予定。</p> <p>・平成17年度については、「関西国際空港における潜在航空需要調査(仮称)」として、関西圏と地方間において旅客が他の交通機関にシフトしている要因、あるいは潜在的な航空需要についてアンケート調査等を行い、有識者、航空会社、旅行会社等で構成する委員会を設けて利用促進策の調査をする予定。</p>

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
近畿運輸局	「スルッとKANSAI」との連携(訪日外国人向けチケット)	近畿運輸局、各府県・市町、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「スルッとKANSAI」の発行する「遊びマップ」にGWイベント(5・6月号)、10周年開港イベント(7・8月号)、関空展望ホール企画展(「見果てぬ夢のヒコキ展」、1・2月号)の情報を掲載した。 ・「2days ticket」へのロゴ印字等については、「YOKOSO JAPAN!」のロゴに関し、平成16年度には、海外発売窓口や関西空港窓口において、チケットに付属しているガイドブックにロゴのシールを貼付し、平成17年度からは同ガイドブックにロゴを印字している。「FLY FROM KIX」のロゴに関しては、同ガイドブックの封筒にロゴのシールを貼付予定である。 ・観光施設の料金割引制度の宣伝や発売場所の明確化については、6ヶ所の国内販売箇所での案内卓上プレート設置やホームページへの掲載、JNTO(独法国際観光推進機構)の海外事務所にパンフレットを備えている。 ・チケットの関西一円での汎用的な使用の一本化については、期間限定ではあるが、平成16年5月のロータリー国際大会でJRと「スルッとKANSAI」の共通チケットの取組を行った。今後も機会に応じて検討を重ねていく。
	関空と大阪・神戸港と瀬戸内海を活かした「Fly & Cruise」の検討	近畿運輸局、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社の企画に関西クルーズ振興協議会が後援し、以下の「Fly & Cruise」が催行された。 上海・大阪クルーズ(2005/3/27～4/1) 3/27関空(空路) 上海(乗船) 長崎 4/1大阪(下船) (10組20名募集に対し、13名応募あり) 大阪・香港クルーズ(2005/4/1～4/5) 4/1大阪(乗船) 香港(下船) 4/5関空(空路) (10組20名募集に対し、24名応募あり) ・今後、旅行会社の企画に関西クルーズ振興協議会が後援し、以下の「Fly & Cruise」が催行される予定。 にっぽん丸韓国クルーズ(各コース10組20名募集 6/6締切) Aコース(2005/7/19～7/22) 7/19大阪(乗船) 釜山(下船) ソウル 7/22関空(空路) Bコース(2005/7/20～7/22) 7/20関空(空路) 釜山 釜山(乗船) 7/22神戸(下船) Cコース(2005/7/19～7/22) 7/19大阪(乗船) 釜山(下船) 釜山(乗船) 7/22神戸(下船) ダイヤモンドプリンセス日本里帰りクルーズ(各コース10組20名募集 6/15締切) Aコース(2005/9/24～10/12) 9/24関空(空路) シアトル(乗船) ケチカン シュノー ヘドロバノスク 室蘭 釜山 長崎 10/12大阪(下船) Bコース(2005/10/12～10/23) 10/12大阪(乗船) 長崎 ウラジオストック 釜山 上海 大連 北京 10/23関空(空路) Cコース(2005/10/12～10/24) 10/12大阪(乗船) 長崎 ウラジオストック 釜山 上海 大連 北京 10/24関空(空路)
	バス案内表示の明確化	近畿運輸局	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い範囲に複数の関空行きリムジンバス停留所がある大阪駅周辺において、近隣のリムジンバス停留所が把握できるような地図を掲示(平成16年3月実施)。

リーダー	施策	実施メンバー	進捗状況及び今後の予定等
	姫路、明石及び中国地方からのリムジンバスの運行についての検討及び働きかけ	近畿運輸局、関空会社、兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進行動会議からの意見要望を尊重してバス事業者には十分伝達は行った。しかしながら、規制緩和(H14.2)後、事業運営は事業者の創意工夫により運営されることとなったことから、路線の開設・延長は事業者の経営判断によらざるを得ない。 近畿運輸局として、今後も関空との輸送需要が確保されることを前提に関係バス事業者に対し働きかけを図る。 ・兵庫県では、県内のバス事業者に対し、姫路、明石方面からのリムジンバスの運行を要請している。
近畿運輸局	国内線最終便に対応したリムジンバス最終便の繰り下げについての検討及び働きかけ	近畿運輸局、関空会社、兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ・尼崎線の最終便の繰り下げ(増便)が実施された。(平成16年12月23日から実施。22:10関空発の後に22:35関空発を増便。乗車実績:(12/23~12/31)72名、(1/1~1/31)289名、(2/1~2/28)343名、(3/1~3/31)366名。) ・利用促進行動会議からの意見要望を尊重してバス事業者には十分伝達は行っている。しかしながら、規制緩和(H14.2)後は、事業運営は事業者の創意工夫により運営されることとなったことから、終バス延長は事業者の経営判断によらざるを得ない。 近畿運輸局として、今後も関空との輸送需要が確保されることを前提に関係バス事業者に対し働きかけを図る。
	「サンダーバード」=「はるか」の乗り継ぎ利便性向上(列車名の共通化等)	近畿運輸局、関空会社	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿地方交通審議会答申において「サンダーバード」=「はるか」の乗り継ぎ利便性向上を計上した。「駅の新設・改良等によるサービスの向上に資する事業：大阪・京都と北陸を結ぶ特急「サンダーバード」と関空特急「はるか」の京都駅等途中駅で同一ホーム乗換え等乗継ぎ利便性の向上を図る。」 ・JR新大阪駅においてエレベーターが設置された。(平成17年3月12日供用開始。はるか到着ホーム1基、サンダーバード到着ホーム1基を設置。) ・北陸地方から関西国際空港への特急往復大幅割引切符が設定された(平成17年3月1日以降設定)。 (例) 金沢駅発 (通常料金 20,300円) 設定前 : 17,400円 設定後 : 14,900円 差 額 : 2,500円 (14.4%の値下げ)